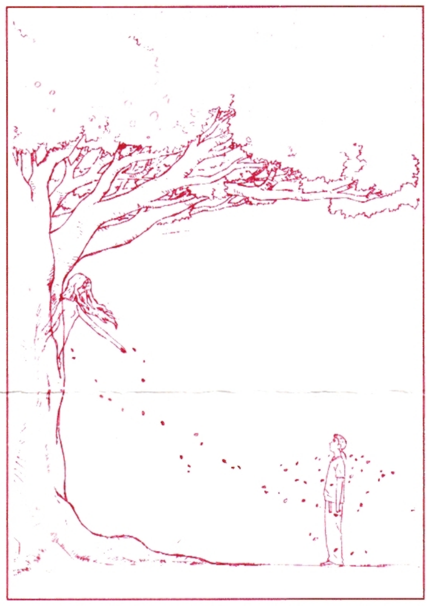
1998 DECEMBER

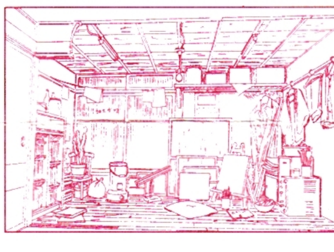
PAC DE NEWS 63

天地無用!

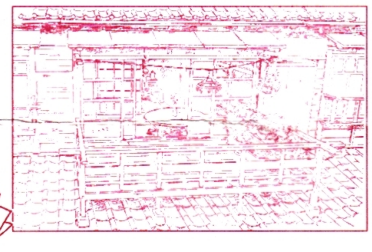
遙かなる想い TENCHI MUYO in LOVE 2

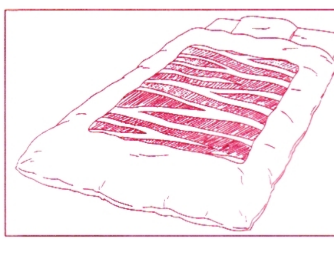


こちらは1999年カレンダーポスターの線画です。
やはり花が咲き乱れる椿の木が大きなスペースを占めています。その椿の木から手を差し出しているのはハルナなのでしょうか?椿の花びらに包まれるかのような天地の眼差しは、椿の木を見ているのか?それともハルナの姿が見えているのか?実はもっと衝撃的なシーンがこの線画の中にはあったのですが、ちょっと今、お見せする訳にはいかないのです。ゴメンネ。

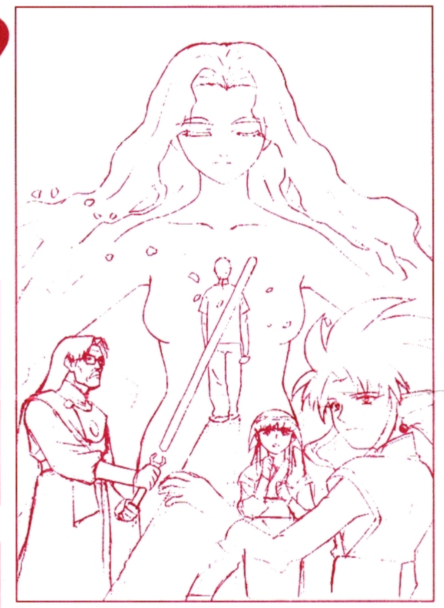












劇場映画告知用ポスターの線画です。今までの天地無用!シリーズとはある意味、一線を画したビジュアルインパクトがあります。花が咲いている椿の木をバックに上半身裸の、今回の新キャラ、ハルナのイメージ。
不安な面持ちの阿重霞、魎呼。
真剣な表情の勝仁。何より異色なのは天地の後ろ姿でしょう。まるでみんなの元から去っていくような感じです。
映画本編とどう関連してくるのか気になります。

あまりに切ないハルナの想い

右に載せているのが、今回の劇場版のキャラクター対比表です。どのキャラクターもちょっと頭身が高めでリアルな感じになっています。

前号で紹介した天地19才バージョンもしっかり入っています。その天地19才バージョンと勝仁の間にハルナがいるのですが、この位置関係が劇場版では大きな意味を持ってきますので、チェックしておきましょう。

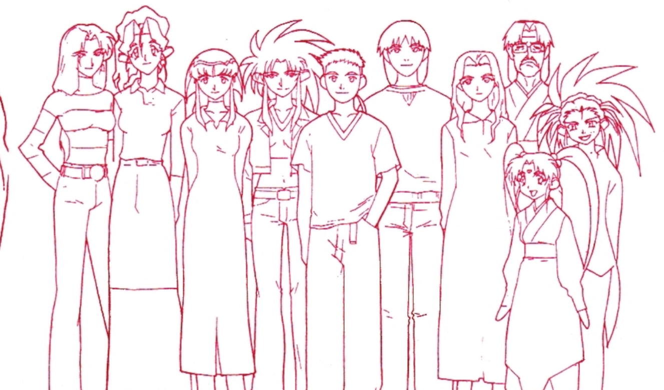
同様にエプロン姿のハルナの設定の回りの設定も重要なポイントになります。もしかしたら今でもこんなたたずまいのアパートがあるかも知れません。しかし、これはあまりにも60～70年代テイストすぎるのです(これを書くと年がバレるか?)。きわめて精緻にリアルに描かれているのですがそれ故、どこか夢のようなファンタジックな感じにとらわれます。

「本当は今ひとつリアリティが足りないんだけどなぁ…」「なんだか…夢を見てるみたいだ」と劇中でつぶやく天地のセリフ。その一連のシーンではハルナがいるのですが、彼女は天地とは対照的に現状に満足しているかのようです。そこにはあまりにも切ないハルナの想いがあるのですが……

―in Loveシリーズというよう監督のねぎしひろしさんが、これが最後の天地無用!と力を入れた渾身の1作。全貌をお伝えするのはまだ早い。

これが最後の天地無用!……?





水着スペシャル



シスター茜、純白の水着と胸元のカットがグー!

幸田センセは躍動的な競泳バージョン

同じく13話での良子の水着。意外と地味か?

13話での糊湖。パンツとビキニの組み合わせ

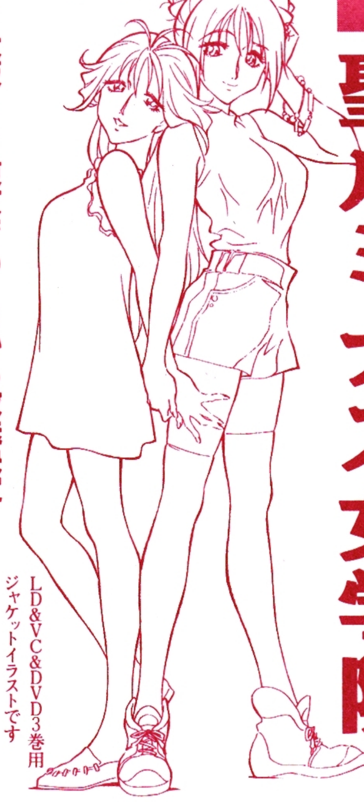


香川さんお疲れさまでした。LDBOXパッケージ用イラストです。ホントに美少女揃いの学園でしたね。

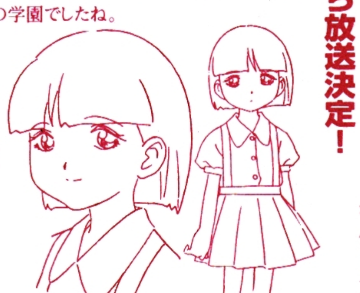
LD・VC・DVDリリース開始!

聖ルミナス女学院

TV大阪・TV東京でも1月から放送決定!



LD&VC&DVD3巻用ジャケットイラストです



11話で登場した女の子、北沢繭ちゃん。この子がカギなのかと思ったのですが…

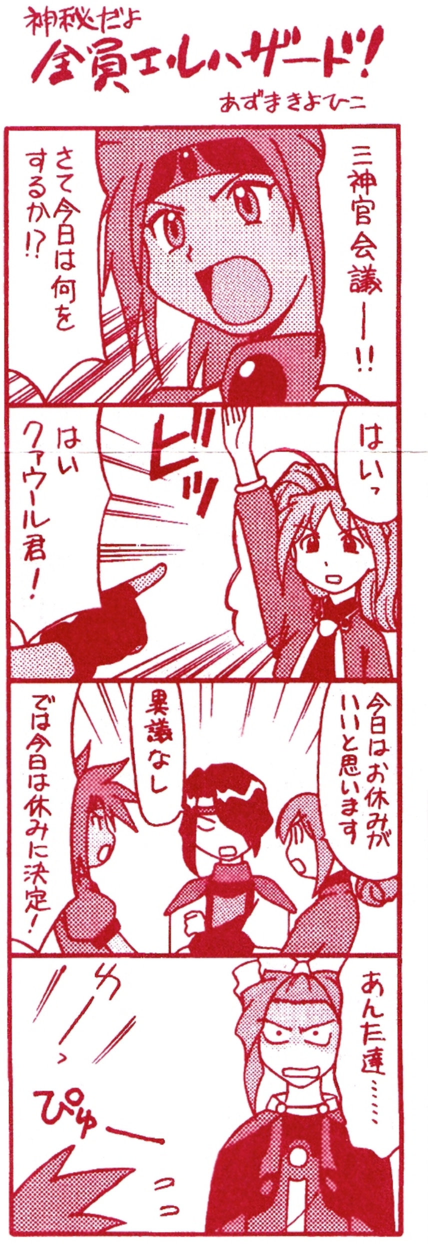
そして全ては…

1クール13話という短いシリーズでしたが、いかがでしたでしょうか? この聖ルミナス女学院という作品は、やはり一筋縄ではいきませんでした。単純に全ての謎が解明されるとか、消えた女の子たちは全員戻ってくるに違いないとかいう、いわゆるTVアニメ的なお約束セオリーに縛られ過ぎていた我々の思い込みを微笑みながらすり抜けていったかのような感じがします。

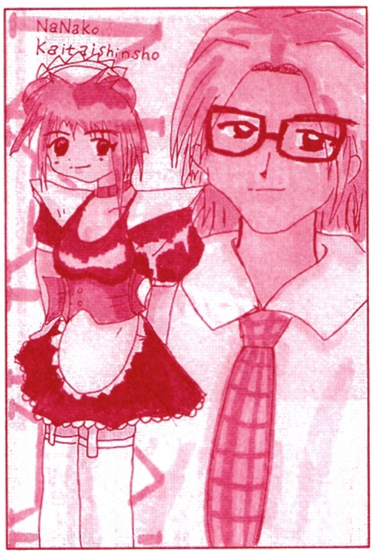
12話から一気に物語はクライマックスを迎えていきました。消えた女の子たちが次々と戻ってくるのですが、そのパターンや戻った後のリアクション、それは戻った本人たちであったり、それを迎えた者たちのリアクションもまちまちで、明快な説明を求めた人たちにはますます混乱させるかのような印象を与えたかも知れません。ですが、立ち返って見れば、誰も言葉に出していない何かしらの想いみたいなものが伝わってきたのではないでしょうか?

13話ではついに海平クンも消えてしまいます。消えた彼が出会った意外な、いや意外でないかも知れない人物。そこで交わされる会話シーンはVC・LD・DVDのリリースの際に改めてチェックしてもらいたいところです。次号では最終回のアフレコ終了後のコメントと監督メッセージをいただく予定です。そこに何かが見えてくるのか?

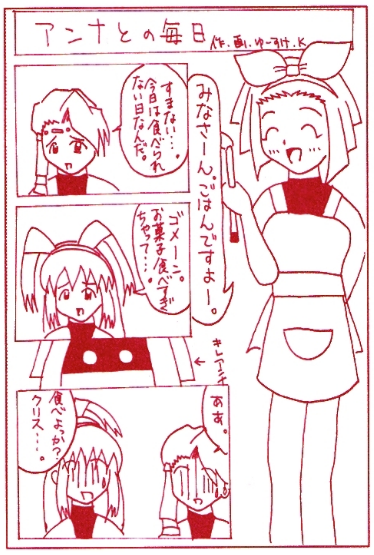




illustreet イラストリート



▶No.16038 田村洋介さん（岩手県）
田村さんタッチの狂児&菜々子。本物より狂児が好青年だね。



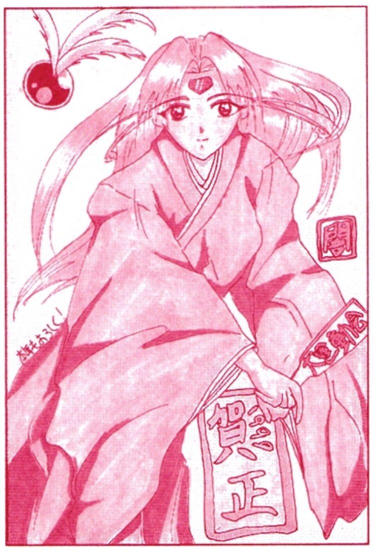
▶No.60110 北川祐介さん（奈良県）
キレアンナの言うことは、やはり聞くべきでしょう。いや、絶対！



▶No.40620 P.N. みずほ鳥さん（大分県）
砂沙美ちゃん&美紗緒ちゃんのサンタさんルック。2人の服のデザインがちょっぴり変えてあるんだよ。凝ってるね。



◀No.20192 大藪高利さん（福岡県）
サミーの活躍、もう一度観たいよね。
同意見の人は、早速LDC宛に嘆願の
お便りを書こうではないか！



▶No.11341 P.N. 闇朱さん（福井県）
闇朱さんからは気の早い年賀状が届きました。でもカッチョイイから載せちゃう！



▶No.40940 石川匡彦さん（愛知県）
毎月、季節に合わせて津名魅&砂沙美のイラストを送ってくれた石川さん。来年からは新シリーズでスタートしてくれるそうです。楽しみに待ってます。



▶No.40492 P.N. 蛍さん（東京都）
もーう、カワイくて、カワイくて、ツンツンしたくなるぅ〜〜〜〜♥



▶No.10852 P.N. 桜あけみさん（埼玉県）
会員同士で結婚、というニュースで、皆に夢を与えてくれた桜さん。結婚式もつつがなく終えられたそうです。ミセスになってもヨロシク！



▶No.30229 P.N. 字楽さん（三重県）
さて、鷲羽ちゃんの活躍やいかに!? とにかくGWが楽しみだね。



▶No.30671 滝口真也さん（千葉県）
1年ぶりの投稿、ありがとう！ こ〜んなにうまいんだから、もっと紙面を盛り上げてちょうだいな！

お便り募集

どんどん お便りくださいな!

■ILLUSTREET（イラストリート）

パイオニアLDCのアニメ作品のキャラクター、声優さんの似顔絵、4コママンガなど、イラストなら何でも大歓迎!

■Salon DE PAC

その名の通り、PAC会員のサロンを目指すコーナー。パイオニアLDCのアニメ作品への感想はもちろん、日常にあった面白い出来事や、他の会員さんへの応援メッセージなどなど、何でもOKです。楽しいお手紙、待ってます。

■PAC伝言板

会員同士の交流コーナー。住所を公表したくない人は、PAC事務局留でもお受けします。

■ニセ陣内の紙面DEラジオ

ニセ陣内様に、PACについての疑問、人生の悩みなどを打ち明けよう。ニセ陣内様ならではの個性的な解答ですっきりできるぞ。新コーナー企画も募集中。

お便りが紙面に採用された方には、編集部から素敵なプレゼントをお届けします。

（PAC伝言板はプレゼントの対象外とさせていただきます）

〈お便りのあて先〉
〒106-0031 東京都港区西麻布3-24-21-101
（株）ミーツ内
PAC事務局「○○○○（各コーナー名）」係

※マナーある会員交流をしてください。
会員同士で起こったトラブルについて、PACでは一切責任を負いません。
※応募作品の返却は、一切行っていません。
必要な方は、あらかじめコピーをとっておいてください。

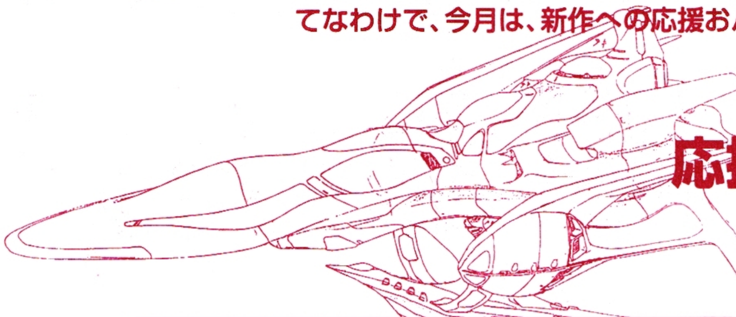
PAC事務局 冬期休暇のお知らせ

12月30日〜1月6日まで、冬期休暇のため事務局業務をお休みさせていただきます。ご了承ください。

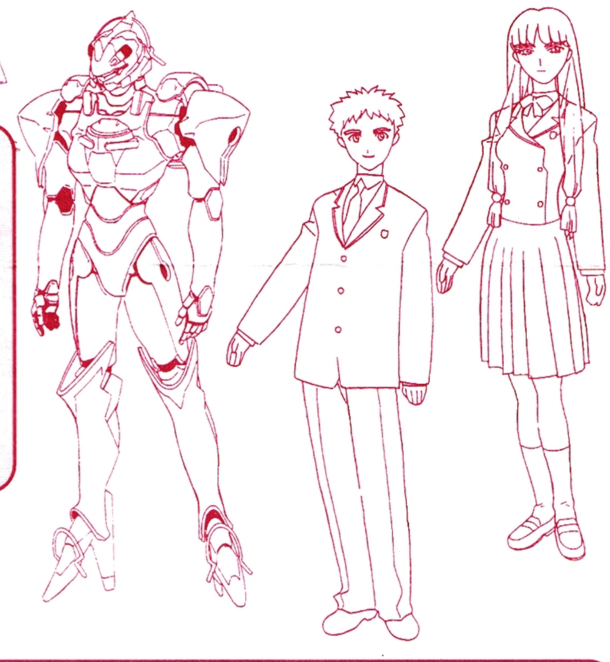
PAC FORUM

♪もう〜い〜くつ寝ると、お正月〜、というわけで、いよいよ年の瀬です。
みなさん、今年1年ありがとうございました。
来年もパイオニアLDCでは、期待の新作がめじろ押しでございます。
ますますの応援、よろしくお願い致します。
てなわけで、今月は、新作への応援おハガキ〈文章編〉からはじまり、はじまり〜〜〜チョン!





1999年期待の新作! 応援おハガキ〈文章編〉特集



いよいよ天地のあとがま(?)がスタートするんですね。もう感激です。「早く見たい」ただこれだけですね。企画名が「はられルンルン物語」とは、メチャメチャ期待できそうな響きです。一刻も早い完成を待ってます。今から貯金しときます。

No.40720 S.F.さん(東京都)

「ソルビアンカ」シリーズ再開! 待ってましたよ、本当に。これは前作の続きになるのでしょうか? いずれにしても期待しています。DVD版もぜひ出してくださいね。

No.12543 M.I.さん(愛媛県)

「ソルビアンカ」「はられルンルン物語」大変、楽しみです。特に、梶島さんが参加される「はられルンルン物語」は非常に楽しみで、早く作品を観たいです。私がPACに入会するきっかけも、天地のOVAシリーズだったので、早く梶島さんの作品を観たいです。脚本が黒田洋介さんということで、話の方も、とても盛り上がるんじゃないかと思います!

No.10425 T.T.さん(群馬県)

ソルビアンカは、キャラクターがすごくカッコイイ! そのキャラがデジタルアニメで見れるということで期待しています。

No.40964 N.F.さん(千葉県)

オーッ、ゴッド!感謝します! またまた梶島正樹氏原案の新作に出会えるとは!しかも黒田洋介氏脚本、監督に秋山勝仁氏ときたもんだ。男泣きするぜ。これが観ずにいられるか! 気分はもう「はられルンルンだ!」 GO!だぜ、梶島正樹さん!

No.20233 K.M.さん(和歌山県)

Salon DE PAC

▶No.31355 P.N. 世津名さん(香川県)



▶No.40968 P.N. 森久保祥太郎さん♥大澤さん(埼玉県)



▶No.16038 田村洋介さん(岩手県)



▶〒059-1261 北海道苫小牧市ときわ町1-8-15 高崎絵梨果 No.60205

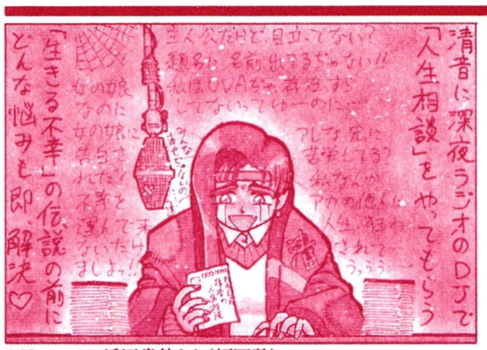


PAC伝言板

●譲ります。

■天地無用!関係のグッズ売ります。「歌う大決算」もあります。前からの天地ファンや新しくファンになった人、ぜひお便りください。返信用封筒にてお願いします。リスト送ります。
〒106-0031
東京都港区西麻布3-24-21-101
PAC事務局留 山崎正勝 No.40718

●仲間求ム。



▲No.31490 浜田貴伸さん(福岡県)
誰にでも明るい未来が見えるかもしれない…がしかし、番組自体も不幸つづきで早めに打ち切られそうな気がする…。

パイオニアLDCのキャラクターをどう売っていくか、皆で考えるコーナー。

ニセ陣内の紙面DEラジオ

■ニセ陣内様は、前々からPAC紙面を征服すると言っているが、一体いつできるのでしょうか。(あずまんがCMに先にやられている分、不利なのか)

No.40164 渡辺貴博さん(新潟県)

陣:一体いつだと? く〜〜〜〜っ。それも、これも会員諸君がちっともこのコーナーを盛り上げてくれないからではないかっ。このままでは、はっきり言って征服どころか、コーナーの存続自体が危ないのだ!!

〈編集部よりのお知らせ〉

ニセ陣内の訳のわからない野望ではじまったこのコーナーですが、一時の人気はどこへやら。最近、さっぱりうだつが上がりません。そこで、このコーナーは果たして必要なのか? 会員の皆様に白黒つけていただきたいと思います。「ニセ陣内の紙面DEラジオ」は、いらないのか、それとも続けて欲しいのか? さらにその理由を書いて送ってください。1票でも多い方の意見を採用させていただきます。また、ご協力いただいた方の中から、抽選で10名様にプレゼントを進呈いたします。

〈応募締め切り日〉
1999年1月30日(当日消印有効)

NEWS SCRAMBLE

ミニアルバム発売記念 飯塚雅弓インタビュー

「普段とは違う、少しファンタジーな世界へ飛び込んでみよう」

そんな思いから生まれたと語る今回のこのミニアルバム『Fly Ladybird fly』は、以前からアルバム収録へのファンの要望が高かった『もしも』『風のKiss』に加えて、このアルバムのために書き下ろした4曲を合わせた全6曲の構成になっています。

それぞれの曲が見事に一つ世界やシーンを表現しているこの珠玉のアルバムのレコーディング終了を記念して、合同取材が行われたので、その様子をお伝えします。

◆今回のアルバムについて語って頂けますか。

飯塚・今回のアルバムは、「1stや2ndアルバムとは、ちょっと違った世界を造りたいね」というコンセプトで造られました。

1stの『片思い』と2ndの『ミントと口笛』では、飾らない、ありのままの飯塚雅弓ということで、詩やメロディーなんかもキャッチーな感じの覚えてもらいやすいものを主体にしてたんです。けれど今回のアルバムは、「ちょっとファンタジーな世界に飛び込める作品にしたいね」という話を最初にしていて、収録されている全6曲を聞き終わると、一冊の絵本を読み終わった時のような気持ちになっていただけるんじゃないかと思います。海の中だったり、空だったり、夢の世界だったりとか、そういうものが全部集まったっていう感じです。

最初の曲から、タイトルが『Welcome to the Strawberry Candle』とあるように、「Strawberry Candleへようこそ」という気持ちで始まるので、そういう思いで聞いていただければなと思います。

◆では、それぞれの曲についてのエピソードやコメントをお願いいたします。



『Welcome to the Strawberry Candle』

Chorus・飯塚雅弓

今回は初めて、アカペラというものに挑戦してみました。今回のアルバムでは、コーラスをほとんど全部自分でやりました。それで、本当のボーカルよりもコーラスの方が時間がかかっちゃったくらいで、このアカペラもすごく録りに時間がかかったんです。

これは、本当に「Strawberry Candleへ、ようこそいらっしゃいました。これから、楽しんで下さいね」という気持ちで、この曲を持ってきました。

『Strawberry Candle』というのは、私のファンクラブの名前なんですけれども、前回の2ndアルバムの『ミントと口笛』の中にも、『Strawberry Candle』というタイトルがついた曲が、3曲も一枚の中に入っています。初めの1曲を作ったときから、「あ、これはこんなのにもしてみたいね」「こういうバージョンはどう?」なんていう発想が、けっこういろいろと出てきたりしてて、2ndが出来た時点で3曲にもなっていたんです。

それで長谷川さんが、「じゃあ、今度はこういうのを作ってみようか」と言われてできたのが、今度のアカペラバージョンなんです。

実はこのメロディーは、一番最後にくる曲のサビ部分のメロディーにもなっているんですよ。

『もしも……』

作詞・室生あゆみ　作曲・長谷川智樹

『時空探偵ゲンシクン』のEDにもなっているこの曲をレコーディングしたのは、このアルバムの中では一番最初になります。本当に「もしも、ぼくの背中に羽根が生えていたら」という感じで。私も小さい頃に夢見たことなんかを思い出しながら、その頃の気持ちになって、レコーディングしました。

キーがすごく高かったので、高いぶんだけ一生懸命に歌いました。アニメのEDに自分の曲が採用されたのは初めてなんですけど、実際にEDで流れているのを聞いて、やっぱりすごく嬉しいな～と思います。

『風のKiss』

作詞&作曲・そら

この曲は、文化放送のラジオの『いたいの飛んでけ』という番組のEDに使われていました。以前から、ファンの方々から「CDで聞きたい」と言われたり、2ndに入ってるいくつかの曲よりも先に出来ていた曲なんで、「どうして2ndアルバムには入っていないんですか?」という意見もけっこうあった曲なんです。

そんなみなさんのご要望にお答えして、今回はミニアルバムに『風のKiss』を入れられることになりました。

この曲は、ボーカル部分を今回改めて録り直したんですけども、やっぱりつき合ってきた期間が長いせいか、録り直しに際してかなり思いを込めて歌うことが出来ました。

ちょうど、一年ほど前に最初に詩の内容や、メロディーを知ったときに「これは、絶対に歌いたい！」と自分で思った曲なんです。それだけに、最初のレコーディングのときよりも、また今回の方が、自分の気持ちだったり想いを込められたと思います。

『グッピー』

作詞&作曲・長谷川智樹

かなりタイトルにインパクトがあるでしょう？『グッピー』って最近なかなか聞かない響きだなぁと思うんです。この曲を作る前に、作詞や作曲でお世話になっている長谷川さんから「最近、グッピーって気になるんだよね」という話を聞いたんです。それで、そういえば、最近『グッピー』ってなかなか聞かない響きだなぁと思って、今度の曲はグッピーで作ってみようかなと考えたんです。

たとえば、グッピーが一人でお家に待っていて、私が帰ってきて「グッピー、今日はどうしてたの?」と話しかけたり、逆に私が元気のない時に、グッピーが「どうしたの?元気出そうよ！」と話しかけるような詩の世界なんて、すごくロマンチックだなと思いませんか？　そう思って、できたのがこの曲なんです。

ボーカルの部分で『グッピー』が何回も出て来るんで、それぞれの場所で違うニュアンスを出せたらいいなと思いながらやりました。ただ、スッとこの曲の世界に入っていけたので、わりと、何回も録り直しをせずにレコーディングが終わったんです。

この曲の中で、初めてタンバリンを演奏しました。やっぱりいつもの好奇心で、「やってみる～！」と言い出したんですけど、実際にやってみるとタンバリンはとても難しくって。甘い考えで挑んだら、次の日に左手が青アザになって腫れてしまいました(笑)。

思いっきり叩かないといい音がでなかったりとか。でも、新しい楽器に挑戦できて嬉しかったです。実は、シャンシャンとベルのほうもやってみたんですが、2～3回やってクビになりました。ヘタだからダメと言われて(笑)。

『Ladybird』

作詞&作曲・長谷川智樹

アルバムのタイトルにもなっている『Ladybird』とは、テントウムシのことです。テントウムシを指先に乗っけて願い事を唱えて、そのテントウムシをフッと飛ばすと願い事がかなうという童話があって、そのお話からイメージしてできた曲がこれです。

そしてアルバムタイトルのほうも『Fly Ladybird fly』で「願いを込めてテントウムシを飛ばそう」ということで、このタイトルにしました。

私を元気にさせてくれるおまじない。そういう感じです。

『Ladybird』の曲と詩は、すごく夢のような世界でもあるんですが、せつない感じの部分もあったりするので、そんなところを出していけたらなと思って歌いました。

歌っているときに、本当に指を高く上げてしまったんですが、そんな想いがみなさんにも伝わればなと思っています。

『Xmas time Hold me tight』

作詞&作曲・長谷川智樹

この曲を歌ってみて一番に思ったことは、来てくれるみんなは、どんな想いで聞いてくれるのかな？ということでした。

今まで私が歌ってきた歌の中では、すごく詩の世界が大人っぽい感じの曲なので、歌う前に何度も何度もこの曲を読み返しました。それから収録はタイトルのイメージに合わせて夜だったんですけど、スタジオのある小淵沢にはクリスマスツリーのように電飾のついた大きな木あったので、そこで心を落ち着かせてからレコーディングに望みました。

歌っている時には、自分もいつかこんな風になれたらいいなと、夢見るような感じで歌ったんです。本当に早く、みんなの感想が聞いてみたいな。

今年初めてのコンサート経験をし、来年はもっといろんな場所でやってみたい！　3枚目のアルバムでは自分で作詞した曲を歌いたい！　と夢と野望(?)に満ち満ちた、飯塚雅弓さんの心のしずくが音という形に結晶した感じのミニアルバム『Fly Ladybird fly』は、2000円(税抜)で12月11日に発売ですっ！

(取材／鈴木)

Little大運動会

作　中野友貴





「lain」ビジュアルブック(仮) 3月23日発売予定!

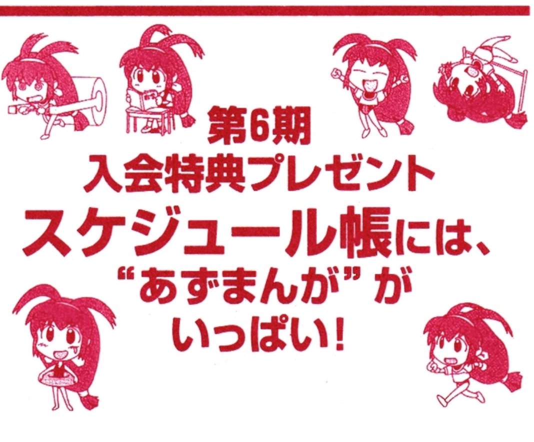
AX本誌上にて連載していた安倍吉俊・画&小中千昭・文のlayer:00～layer:13を完全収録(うち6本は描き下ろし新作)した「lain」ビジュアルブック(仮)がソニーマガジンズより発売！安倍氏描き下ろし新作『lain』カラーコミック、PS版ゲーム『lain』用の安倍氏によるカラーイラスト&原画、初期キャラクター設定なども豊富に掲載予定。詳細は「AX」(ソニーマガジンズ、毎月10日発売)での発表を待て!!写真は、同じくソニーマガジンズから発売中の小中氏のシナリオ「scenario experiments lain」。

「lain」CD&スクリーンセーバーCD-ROM 3月下旬発売予定!

キミのデスクトップで玲音が動き回るゾ。学校やサイベリア、ありすの家などシーンもいろいろ。さらに、ドレスアップコーナーでは、制服姿やクマのパジャマなど、玲音を好きなスタイルに着替えさせられるのだ。しかけもいっぱいで、楽しいヨ。

テレビ大阪&テレビ愛知での放送が12月で終了!
でもlainの世界はまだまだ皆とツナがっているヨ。

l a i n



第6期 入会特典プレゼント スケジュール帳には、"あずまんが"がいっぱい!

入会特典プレゼント(送料は会員負担)は、もう申し込んだかな？表紙・裏表紙にあずま先生の4コママンガが掲載されている上、中面にもあずま先生の描くLDCキャライラストが満載！もちろん、かねてからお伝えしているように、期待の新作「デュアル！」「ソルビアンカ」「菜々子解体診書」「天地無用！in LOVE 2」のカラーイラストも見られるゾ。まだ申し込んでない人は、郵便局へ急げ!!

〈申し込み方法〉

送料390円を、下記の郵便口座に振り込んでください。

●口座番号「00120-5-766034」

●加入者名「(株)ミーツ」

※通信欄に、必ず「第6期入会プレゼント希望」と記入してください。

※払込書の控えは、必ず保管ください。控えなき場合のトラブルには、一切応じられません。

パイオニアLDアニメを手がけるスタッフによる、リレーコラムが登場!

人気作品の制作の裏側や、期待の新作の進行状況など、現場スタッフだからこそ語れるお話を盛りだくさんに掲載予定！「あの人に、こんな話が聞きたい」というリクエストも募集します。どしどしお寄せください。

発行　株式会社ミーツ内
PAC事務所
〒106-0031 東京都港区西麻布3-24-21-101
TEL.03-3796-7375
E-mail(インターネットID):Pac2468@aol.com
●発行日／平成10年12月15日(Vol.63)
●発行人／真木太郎
●編集人／森尻和明　井出美恵　井原キヨシ
●STAFF／岸田雅惠　鈴木誠二
河合明彦
●印　刷／ミズノプリテック株式会社
●協　力／AIC
金子亜規子(コミックドラゴン)
波多野貴康(電撃コミック ガオ!)